

平成 21 年 10 月 27 日

各 位

会社名 ユニチカ株式会社
代表者 代表取締役社長 安江 健治
(コード番号 3103)

子会社の業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社であります寺田紡績株式会社（大証 2 部上場）が、平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）の業績予想の修正を行いましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

なお、本件による当社の連結業績予想の変更はございません。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

ユニチカ株式会社 経営管理室 I R 広報グループ
(06-6281-5695)

平成21年10月27日

各位

会社名 テ ラ ボ ウ
(寺田紡績株式会社)
代表者名 代表取締役社長 影山雅夫
(コード3128大証2部)
問合せ先 管理部長 川崎康雄
TEL (072) 431-2424

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月15日に公表しました平成22年3月期第2四半期累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(非連結)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,200	△10	△12	△8	円 銭 △0.66
今回修正予想(B)	1,181	5	6	2	0.22
増減額(B-A)	△18	15	18	10	
増減率(%)	△1.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	1,694	38	40	22	1.76

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間の事業環境は、世界的な景気低迷の影響を受け、第1四半期は厳しい状況で推移しましたが、第2四半期より、受託加工等のプラスチックコンパウンドが回復傾向となりました。このような経済環境のもと、当社は、リサイクル樹脂の販売強化、生産方式・受託加工の見直し、総合コストダウン等の収益改善に努めた結果、売上高は概ね前回予想どおりであります。利益面で改善が見込まれることから前回の公表数字を修正いたします。

通期の業績予想数字は、現時点では事業環境の先行きがまだ不透明なこともあり、前回発表予想は変更していません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上